



子どものいない共働き夫婦 10年以内に早期リタイアしたい それまでに資産を増やすには？

夫46歳、妻47歳。子どもがいない共働き夫婦で、子どものいない夫婦は、2人で1年間の生活費を要見しています。可能な限り、あと10年以内で退職して、悠々自適の「第二の人生」に切り替えたいと考えています。

夫婦合わせて預貯金が3千万円あります。いまの年収は夫800万円、妻600万円です。夫婦で月給合計は積み立てた年金です。海に近く現在の自宅は気に入っています。リタイア後は住み続けたいと考えています。

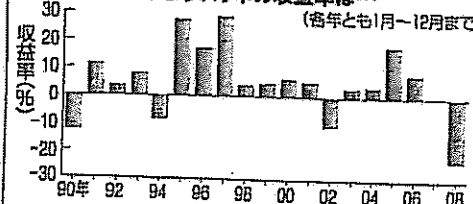
単にお金をためるだけでは、高い利回りを期待できるものには投資して、リタイアするまでに資産を増やしておく必要があります。でも、大卒海損共済を引いた収入は少ないです。離れていく収入は少ないですが、何か良い方法はないのでしょうか。

長期の分散投資が軸 ■ 新興国の株式も活用

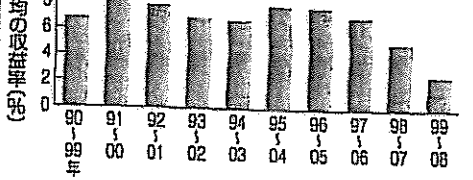
です。「高い利回りを期待する」投資をする。「大きな損失を出す」ことは避けたい。「とらえどころのない」希望を同時に満たすのは容易ではありません。これに少しでも現実的な折り合いをつけたいのが、「分散投資」と「長期運用」を組み合わせた資産運用です。いかに分散投資が有効ですが、そのなかの「分散」を具体的に考える必要があります。

つづいては10年間の日本国債、日本株式（全銘柄）の株価に連動し、10年間の米国国債、米国株式（主要銘柄の株価に連動）に25%ずつ投資したときの資産運用の毎年の収益率です。08年までの平均分散投資をみてみると、分散投資の平均収益率は1.1%です。分散投資の平均収益率は1.1%です。分散投資の平均収益率は1.1%です。分散投資の平均収益率は1.1%です。

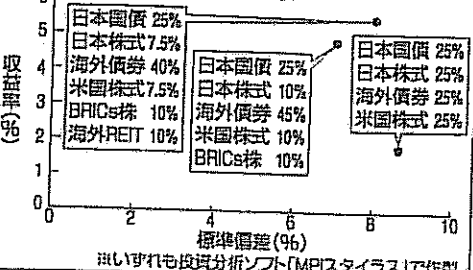
日本国債、日本株式、米国国債、米国株式に25%ずつ投資するなら、毎年の収益率は...



その運用を10年間続けた場合、年平均の収益率は...



新興国株式などを組み込んだ資産運用例と、その結果



分散投資の平均収益率は1.1%です。分散投資の平均収益率は1.1%です。分散投資の平均収益率は1.1%です。分散投資の平均収益率は1.1%です。

分散投資の平均収益率は1.1%です。分散投資の平均収益率は1.1%です。分散投資の平均収益率は1.1%です。分散投資の平均収益率は1.1%です。

分散投資の平均収益率は1.1%です。分散投資の平均収益率は1.1%です。分散投資の平均収益率は1.1%です。分散投資の平均収益率は1.1%です。

フューチャリティー・イン・ザ・シティ
福田 啓太